



2021

9

No.432

広報 たかなべ

KOHO TAKANABE

町制施行 120 周年



スカイ・ブラウンさん
東京五輪メダリストに！

持田古墳群と高鍋大師が
日本遺産登録されました！

と高鍋の未来

2021年、高鍋町は町制施行 120 周年を迎えました。

町制施行120周年この10年

今年高鍋町は町制施行120周年を迎えました。これを機会に直近10年を振り返るとともに、これからの10年を町長が語ります。

2010
年代

2012

- 3月 花守山構想開始、第1回 高鍋大師花守山植樹祭
- 5月 近畿高鍋会設立
- 12月 東九州自動車道「都農 IC～高鍋 IC」開通



2012

高鍋大師花守山 第1回植樹祭

2013

- 1月 株式会社ユニフローズとの立地調印
- 2月 小澤浩一町政の3期目スタート
- 5月 広報番組「いいね高鍋！大使くんが行く」放送開始
- 7月 高齢者等多世代交流拠点施設「ふれあい交流センター」オープン
- 12月 高鍋町まちなか商業活性化協議会が経済産業省の「がんばる商店街30選」に県内で唯一選定



2013

広報番組「いいね高鍋！大使くんが行く」放送開始

2014

- 3月 高鍋町体育館の改修工事が完了、オープニングセレモニー
- 9月 没後100年石井十次展
- 11月 染ヶ岡地区環境保全協議会が農林水産祭内閣総理大臣賞受賞



2014

2015

- 2月 町と正ヶ井手地区による「ノルディックウォーキングを活用した避難・体力向上」の取り組みが総務省消防庁の「第19回防災まちづくり大賞」3席の日本防火・防災協会長賞受賞
- 4月 役場本庁舎リニューアルオープン
- 11月 皇太子さまが初来町



2015

皇太子様が初来町

2020
年代

2020

- 1月 秋月種茂公没後200年シンポジウム・秋月三名君藩校フォーラム高鍋大会
- 2月 九州オルレ「宮崎・小丸川コース」オープニングセレモニー
- 3月 黒柳徹子さんが石井十次賞受賞
- 4月 高鍋温泉めいりんの湯が完全民営化での営業開始
- 5月 口蹄疫から10年
- 10月 持田遺跡で地下式横穴墓2基を発見
- 10月 俳優の黒岩司さんがふるさと応援大使に就任
- 12月 高鍋高校ラグビー部が10年連続花園に出場
- 12月 旧鈴木馬左也別邸が国の登録有形文化財に登録

2021

- 2月 黒木敏之町政の2期目スタート
- 4月 東京2020オリンピック聖火リレー
- 6月 新高鍋商工会館開所式 東京2020オリンピック
- 8月 東京2020オリンピック銅メダリストのスカイ・ブラウンさんが初の町民栄誉賞受賞
- 8月 日本自給飼料生産普及センター株式会社と立地調印



2020

持田遺跡で地下式横穴墓2基を発見

2021



新しい高鍋商工会館完成



スカイ・ブラウンさんが初の町民栄誉賞

2016

- 3月 庁舎別館落成式
- 3月 町史続編発行
- 3月 高鍋大師花守山工事完成記念式典

2017



ママンマルシェ TAKANABE
オープン

2018



楽天 SHOP OF THE YEAR
2017・2018 ふるさと納税賞
2年連続受賞

2017

- 2月 小澤浩一町長退任、黒木敏之町長就任
- 4月 お笑いコンビ「ずん」のやすさんがふるさと応援大使に就任
- 7月 高鍋神楽が伊勢神宮で100年ぶり奉納
- 7月 高鍋町中央公民館、高鍋町スポーツセンター、高鍋総合運動公園野球場のネーミングライツ開始
- 9月 キヤノン株式会社ならびに宮崎キヤノン株式会社と立地調印
- 10月 株式会社ディリーマームと立地調印
- 10月 南薩食鳥株式会社と立地調印
- 11月 没後95年鈴木馬左也シンポジウム
- 12月 ママンマルシェ TAKANABEオープン

2018

- 1月 エイムネクスト株式会社と立地調印
- 1月 元宝塚歌劇団雪組トップ娘役の咲妃みゆさん、クリエイティブディレクター・クリエイティブコンサルタントの水野学さんがふるさと応援大使に就任
- 1月 楽天 SHOP OF THE YEAR 2017 ふるさと納税賞受賞
- 3月 町内初の津波避難タワーが蚊口西の二地区に完成
- 4月 高鍋町健康づくりセンターのネーミングライツ開始
- 5月 関東地区高鍋町人会設立
- 10月 高鍋藩校明倫堂創設240年記念シンポジウム
- 10月 キャリア教育支援センター開所式
- 11月 西都児湯鍋合戦 FINAL
- 11月 第1回餃子フェス in 高鍋

2019



宮崎キヤノン本社高鍋事業所開所

2019

- 1月 オペラ歌手の押川浩士さんがふるさと応援大使に就任
- 1月 楽天 SHOP OF THE YEAR 2018 ふるさと納税賞受賞
- 4月 旧吉田家住宅主屋が国の登録有形文化財に登録
- 4月 宮崎キヤノン本社高鍋事業所開所式
令和に改元
- 8月 第10回きやべつ畑のひまわり祭り～ファインアル～
- 10月 タカナベカイドウ町木指定セレモニー
- 10月 餃子のまち高鍋推進協議会設立



きやべつ畑のひまわり祭り
10年目の区切り

町長に聞くこれからの10年 ～120周年を迎える高鍋町への想い～

高鍋町町制施行120周年を迎えて

高鍋町は、明治34（1901）年に町制を施行し、今年で120周年を迎えました。めでたく120周年を迎えたのも、町民の皆さまのご尽力の賜と、心から敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げる次第でございます。

さて、最近の10年間を振り返りますと、相次ぐ災害や新型コロナウィルス感染症の拡大など、何かと暗い話題が多い印象もございますが、一方で、企業誘致や、持田古墳群や高鍋大師の日本遺産登録など、町に関する明るい話題も多い10年でありました。

そのような状況の中、私が町政運営を担わせていただくこととなり、「歴史と文教の城下町の再生」というビジョンを掲げ、先達の追い求めたまちづくりの理想の実現のためにさまざまな施策に取り組んできたところでございます。

今年、本町は、民間企業が行った街の住みこちランキングで県内5位に選ばれました。県内一面積が小さい自治体ながら、県や国の出先機関や教育施設が集積し、お店や病院などがコンパクトにまとまった利便性の良い町であることが評価されました。この良さをさらに知らしめ、充実させていく必要があると考えております。

これからも、高鍋町独自の歴史や培ってきました文化を生かしながら、誰もが住みたいと思う豊かで美しいまちづくりに努めてまいります。

高鍋町長 黒木敏之

